記者発表資料

平成２２年　５月２４日
国土交通省 東北地方整備局
秋田河川国道事務所
湯沢河川国道事務所

「雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会」

５月３０日（日）秋田市で「雄物川流域一斉清掃」を実施します

市街地や耕作地を発生源とし、河川を経由し沿岸部に漂着する「ゴミ問題」は全国共通の課題です。

雄物川流域においても、日常生活の中で発生する飲料用の空き容器や、耕作地等からの使用済み農業用資材が、降雨時に道路脇の排水側溝や用水路等を経て河川へ流出し続けています。　これら「河川ゴミ」は、河口を目指して浮遊し各地の河岸に漂着するため、水辺の本来の景観が失われています。

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会（*1）では、平成２０年９月５日に流域の８市町村長や秋田県の関係部局とともに、雄物川の現状を船上から巡視し、その対策について意見交換を行った結果、流域全体での取り組が必要であることを確認し、「流域一斉清掃」を行うことにしました。今年度もその意見に基づき事業を展開中です。

洪水のたびに河川へ流出してくる一般ゴミ（ペットボトル、空き缶類、肥料袋、農業用シートなど）の減量化、ポイ捨て防止や山間地や河川などでの不法投棄防止を啓発していくため、各地域の皆様の協力で「雄物川流域一斉清掃」が実施されます。

（*1）「雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会」（昭和４８年１１月設立）
水質汚濁事故の防止、河川水質の向上、河川へ流出するゴミの減量化など、河川環境の保全などを目的とし、構成機関が情報を共有し、各種活動・訓練を行っています。
構成：　国土交通省、秋田県、秋田県警察本部、流域８市町村、各消防本部　等
（秋田市、仙北市、大仙市、横手市、湯沢市、美郷町、羽後町、東成瀬村）

１．実施内容
今年度は、各地域の実情等により以下のとおり実施されています。
・４月実施済み　：　仙北市、大仙市、美郷町
・５月３０日　　：　秋田市
・６月以降予定　：　大仙市、横手市、湯沢市、羽後町、東成瀬村

詳細は、次ページをご参照ください



写真　　雄物川河口に隣接する海岸の一般ゴミ

●発表記者会：　秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報湯沢支局

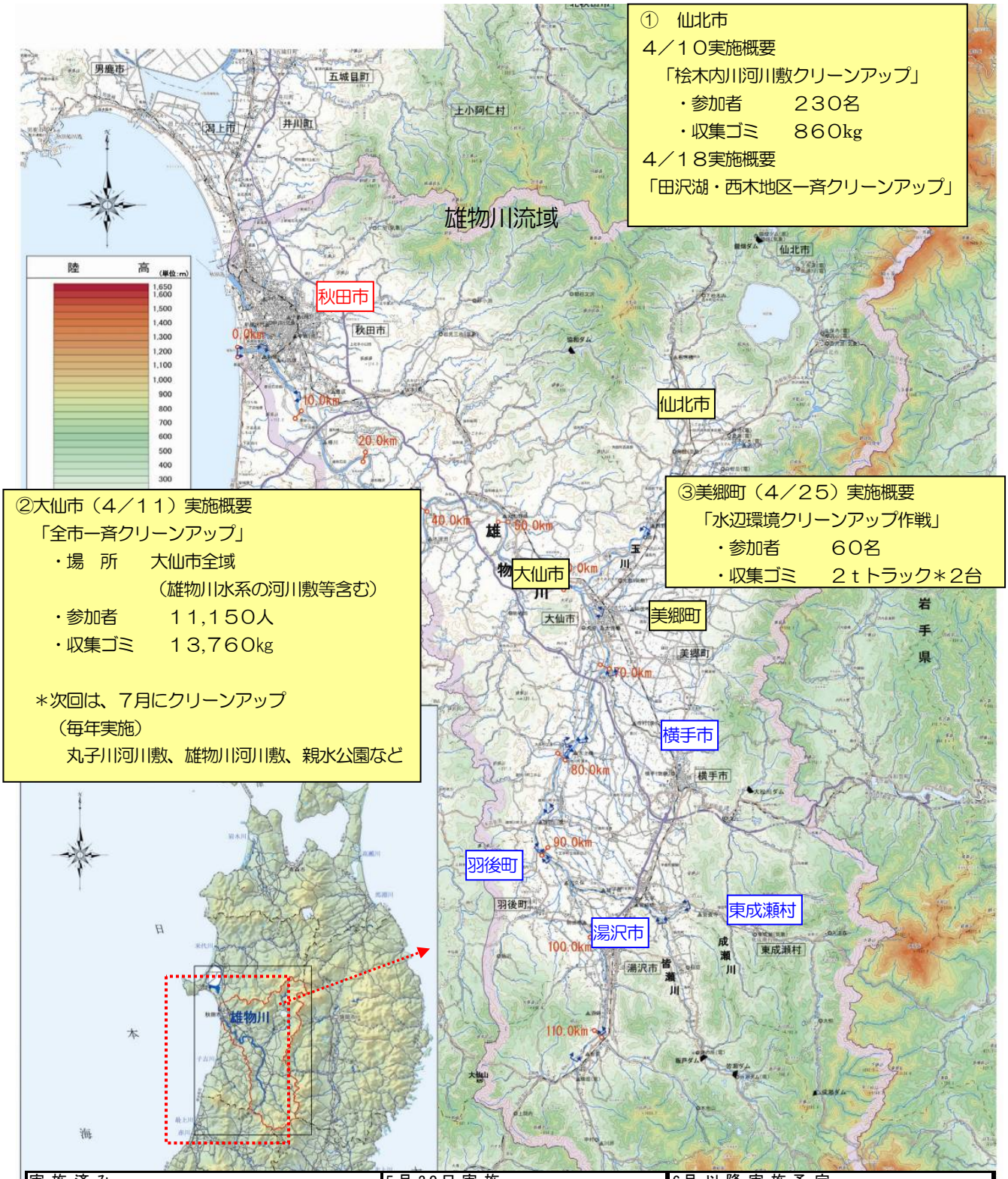
〈お問い合せ先〉
〇雄物川水系下流支局の事務局
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所
副所長（河川担当）　高　橋　　淳　（内線２０４）
河川管理課長　　柏　倉　　晃　（内線３３１）
秋田市山王一丁目１０－２９　　TEL. 018-864-2290

〇雄物川水系上流支局の事務局
国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
副所長（河川担当）　阿　部　富　雄（内線２０４）
河川管理係長　　井　上　　勇　（内線３３２）
湯沢市関口字上寺沢６４－２　　TEL .0183-73-3174

添付資料の構成　→　２枚目：流域図、３枚目：雄物川の実態、４枚目：経過、５枚目：秋田市

（別添）

雄物川流域図、８市町村の清掃活動状況



① 仙北市

４／１０実施概要

「桧木内川河川敷クリーンアップ」

・参加者　２３０名

・収集ゴミ　８６０kg

４／１８実施概要

「田沢湖・西木地区一斉クリーンアップ」

②大仙市（４／１１）実施概要

「全市一斉クリーンアップ」

・場　所　大仙市全域

（雄物川水系の河川敷等含む）

・参加者　１１,１５０人

・収集ゴミ　１３,７６０kg

＊次回は、７月にクリーンアップ

（毎年実施）

丸子川河川敷、雄物川河川敷、親水公園など

③美郷町（４／２５）実施概要

「水辺環境クリーンアップ作戦」

・参加者　６０名

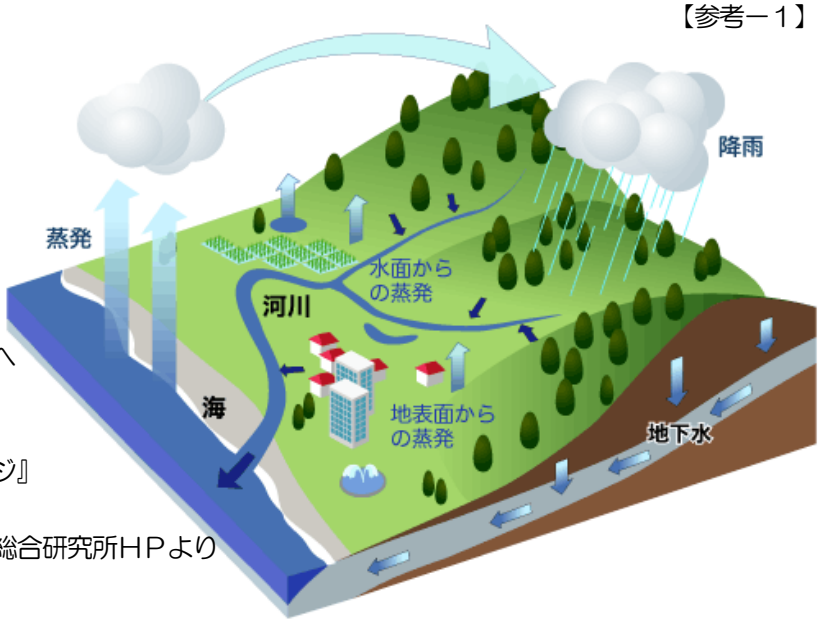
・収集ゴミ　２ｔトラック＊２台

実施済み	5月30日実施	6月以降実施予定
仙北市 4月10日「桧内川河川敷ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ」 人数：２３０名 可燃ごみ620k 不燃ごみ240k 4月18日「田沢湖・西木地区 一斉ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ **大仙市** 4月11日 全市一斉ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ 人数：11,150名 可燃ごみ7,150k 不燃ごみ6,610k **美郷市** 4月25日「水辺環境ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ作戦」 参加人数：６０名 収集ごみ：２tトラック＊２台	**秋田市**　「雄物川一斉清掃」	**大仙市** ７月中「雄物川流域一斉清掃」 （丸子川・雄物川・ 川港親水公園） **横手市** 6月6日「雄物川ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ」 **湯沢市** （未定）「雄物川一斉清掃」 6月27日 役内川ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ 7月4日 中井沢川ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ 9月12日 鉦打沢川ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ **羽後町** 7月3日 雄物川ｸﾘｰﾝｱｯﾌﾟ **東成瀬村** （内容については、現在調整中）

【参考－１】

■雄物川での「ゴミ流出」実態

『水循環』の中で
「ポイ捨て」空き容器などが
降雨により、河川へ、河口～沿岸へ



図－　『水循環のイメージ』
独立行政法人
新エネルギー・産業技術総合研究所ＨＰより

流出経路　（　→　降雨規模や発生場所に応じて、空き容器等の流出の形態は　さまざま　）



→



↓　↓



【参考－2】

■雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会
「流域一斉清掃」への取り組みと、今後の予定

１９年9月　　雄物川で２０年ぶりの大洪水が発生
＊大曲観測所で日１５６㎜の降雨、椿川地点で、最大約３１００立方㍍／秒
「河川ゴミ」の一部は河岸や河畔林に漂着、一部は沿岸部まで到達

２０年　7月　4日　　「水対協」合同委員会（＊定例会）
雄物川の「河川ゴミの実態調査」実施について

２０年　9月　5日　　「水上からの実態調査と意見交換会」
秋田市長、大仙市長、仙北副市長、横手副市長、秋田県生活環境文化部長　他





主な意見：「ゴミ問題は地域の品格を表す」、「水系一体となった取り組みが必要」
→　農業団体とも連携し、「流域一斉清掃」実施へ

２０年１１月１４日　　第１回　流域一斉清掃担当者会議
実施時期、実施方法について　など

２１年　3月１２日　　「水対協」合同幹事会
５月末を目標に「流域一斉清掃」実施を決定
（＊ただし、実施日は各市町村の実情に応じて）

●４／１２　仙北市で実施

２１年　4月１４日　　第2回　流域一斉清掃担当者会議
準備状況の確認、課題検討　など

●４／１９　大仙市で実施

２１年　5月３１日　　「流域一斉清掃」　秋田市、横手市、湯沢市が実施

○6～7月に美郷町、羽後町、東成瀬村が実施予定

２１年　7月　3日　　「水対協」合同委員会（＊定例会）
「流域一斉清掃」の結果報告、次回の予定　など

２１年　7月　5日　　「２４時間テレビ」関連　←　後援：国土交通省秋田河川国道事務所、秋田市

２１年　7月１２日　　大仙市で河川清掃

２２年　3月１０日　　「水対協」合同幹事会（＊定例会）
「第２回流域一斉清掃」について　など

雄物川流域一斉清掃ボランティア募集

～みんなの雄物川をあなたの力でよみがえらせよう！～

市民をはじめ、多くの県民に飲み水や憩いの場などを与えてくれる雄物川に、最近多くのごみが目立ちます。このごみは海まで流れていき、漂着ごみとして、海岸部の自治体を困らせています。



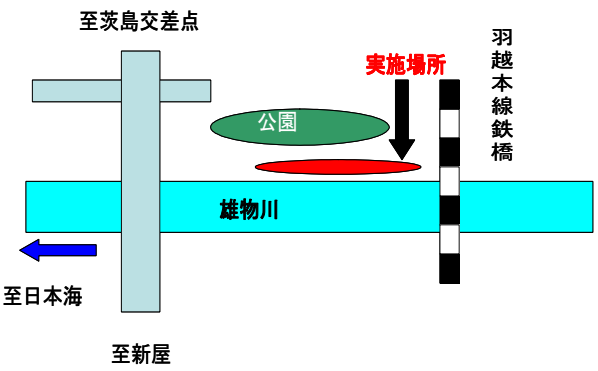
このごみの状況を現地調査し、危機感を抱いた秋田市を含む雄物川流域８市町村、国土交通省および秋田県が、河川愛護意識を高めるための一斉清掃を行うことを呼びかけることにしました。第１回目は昨年５月３１日に実施され、秋田市では合計２５６人の参加により１．６２トンのごみを回収することができました。

今年度も引き続き、雄物川流域一斉清掃を実施したいと考えておりますので、たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

「みんなの雄物川」を流域の皆さんで協力して、守っていきましょう。

記

日　　時　平成２２年５月３０日（日）午前８時半～午前１０時（小雨決行）
場　　所　雄物川右岸（茨島側の秋田大橋とＪＲ羽越本線鉄橋の間）
集合場所　当日、実施場所に設置する白いテント前に集合してください。
募集期間　５月７日（金）～５月２６日（水）
応募方法　団体または個人で下記までお申し込みください（電話、FAX、ﾒｰﾙ）。
お申し込みの際は、お名前（団体は団体名、代表者のお名前）、連絡先、参加人数、参加者全員のお名前をお知らせください。
※）参加者のお名前は、当日の保険の関係でお伺いしています。





（申し込みおよびお問い合わせ先）
秋田市環境部環境保全課
電話０１８－８６６－２０７５
ＦＡＸ０１８－８６６－２０７８
Eﾒｰﾙ　ro-evpl@city.akita.akita.jp